

スクールガードさんの安全通信

No. 56
2026. 1. 9

発行責任者
二見北小学校区
スクールガード代表
永田 聡

明石警察・安全協会による交通安全の出前授業に参加しました！！ (2025.12.22 北小体育館)

12月22日(月)、明石警察署交通安全課、交通安全協会の方々をゲストティーチャーに迎え、体育館で、「交通安全教室」を行いました。低学年は、主に「歩行の仕方」について、高学年は、主に「自転車の乗り方」について、約1時間ずつの講習を受け、スクールガードの方々も一緒に参加していただきました。

主な内容は、「歩行の仕方」・「自転車の乗り方」について、それぞれのDVDを視聴し、「とまる」「見る」「まつ」に気を付けての歩行演習、自転車に乗る前の点検、乗る時のヘルメット着用、暗くなったら明るい服装や反射材などを身に着ける、などのアドバイスを受けました。

児童たちは、教室に戻り、『自分の身は自分で守る』という意識がもてるよう再確認しながら、安全教室を振り返りました。



高田 教頭先生

放課後、道路に急にとびだしたり、友だちとふざけて追いかけてをしたり、あぶない自転車ののり方をしていませんか？車は急には止まってくれません。けがをしないように、気をつけて毎日を送ってください。



(竹田 恵子)

横断歩道に立っていると、歩行者を無視して走る車がチラホラ見かけられますので、このような講習は良かったです。横断歩道の渡り方確認。安全な自転車の乗り方。一人一人が、今回の講習を身に付けて欲しいですね。



(垣田 清隆)

講師：黒川様（明石警察）、長尾様・岡本様（安全協会）



(講話の様子)



(ルールを守って渡る児童の様子)

低学年には横断歩道での歩き方、「道路には急に飛びださない・遊んだり・ふざけたりはしない」こと。

高学年には「正しい自転車の乗り方」特に歩行者と当たった場合は交通事故になるので必ず警察に連絡すること等をたくさん学んだと思います。



(代表 永田 聡)

警察の方のお話の後、DVDを視聴しました。目からも耳からも事故の怖さを感じました。きっと児童たちの記憶にも強く残ったことでしょう。

一人一人が交通ルールを理解し、守ることで事故が防げるのだと思いました。



(三林 寿子)